

## シーズンは目前！！ あなたのボートは準備万端！？

長期間使用していなかったエンジンは、  
不具合が出やすい状況です！

エンジンオイルやフィルターなどの消耗品を交換していない場合や、前シーズン中に調子が悪いまま放置していた場合など、不安な箇所は修理をしましょう。

また、シーズン初めは暖機運転を十分に行い、係留地付近の海域で徐々に負荷を掛けて試運転を行いましょう！



### 発航前点検のおさらい



#### ①船体

- ・船体の亀裂や破孔
- ・船底のビルジ量



#### ②救命設備など

- ・ライフジャケットの着用
- ・通信手段の確保  
(予備電源も忘れずに！)
- ・天気や水路情報の確認

#### ③エンジン



- ・燃料、潤滑油、冷却清水の量
- ・バッテリーの液量、電圧の確認
- ・ターミナルの締め付け
- ・バルブ類の開閉
- ・フィルター類の詰り

#### ④エンジン始動後

- ・各種計器の値は正常値か
- ・冷却海水の排水量や勢いが正常に出ているか
- ・エンジンからの異常な音や煙、においの有無

発航前点検チェック表は



リンク先：海上保安庁交通部  
小型船舶の安全運航のために

# そんな装備で大丈夫か！？

「救命胴衣を着ているから大丈夫！！」

そう考えている人が多いでしょうが、**甘い！！**  
海中転落の前後も考えましょう！

## 安全は足元から

まずは、海中転落を防ぎましょう。  
立入禁止区域や危険な場所には立ち入らないようにしましょう。  
また、安全だと思っている場所は本当に安全ですか？  
特に消波ブロックや、磯場は海苔や海藻で滑りやすいです。  
乗船する場合は、グリップの利くゴム底の靴を選び、

**場所に合った靴を着用**しましょう！

## 陸に上がる準備を考えよう

海に着いたら風や波の状況を観察するとともに、海中転落した場合に、すぐに**陸へ上がれ**そうな場所を探しておきましょう。

漁港であれば、ゴム製の梯子が設置されていたり、船舶を陸揚げするスロープが無いか見回してください。

ボートの場合は、**船尾側に梯子を設置**しましょう。  
簡単に作成できる縄梯子もオススメです！

## 助けが呼べなかったら、あとはどうなりますか？

海に落ちて、上がることが出来なかったら誰かに助けを求めるし  
はありません。

近くに人が居ればいいですが、特に釣りをする時は人気の無い場  
所を選びがちではありませんか？

事故発生時は**携帯電話で海保に通報!!【118番】**

携帯電話の防水パック使用や紛失防止もお忘れなく！

海中転落の対策はYouTubeにて**動画を配信中** 



マリンレジャーの疑問はこちら 

Water Safety Guide

海上保安庁



# ミニボートの衝突事故多発中！



## 事件事例：釣り中のミニボートに作業船が衝突

ミニボートに乗っていた男性は、和船型作業船が接近してきていることを確認しましたが、ぶつかることは無いだろうと判断し、釣り場を移動するために釣り竿等を片付けていました。

しかし、作業船は回避動作をしないまま接近してきたため、手を振って注意喚起しましたが、作業船は気付かず衝突しました。

作業船の操船者は作業海域を注視しており、同乗者もミニボートの存在に気づきませんでした。

ミニボートは見えにくいので旗竿を掲げましょう！



## 見張りは重要！！「だろう」運転は禁物！！

同作業船は船首が反りあがっている構造で、船尾で操船していた船長は前方が見えにくい状況であったにもかかわらず、同乗者を見張りに立てずに操船していました。

ミニボートの男性は、作業船が避けるだろうと思い回避動作を行いませんでした。

- ・小型船操船者からミニボートは見えにくい
  - ・ミニボート操船者は相手に見られていない
- ことを念頭に置いて、操船しましょう！



# 海霧の怖さはご存じ？



特に三陸沿岸！



視界50メートル以下  
なんてことも！

海霧：うみぎり／かいむ（英語ではSeaFogやhaarとも）

海上で発生する霧のなかでも、東北では特に5～8月にかけて三陸沿岸で見られる移流霧が非常に危険です。

視界が数十メートル以下になってしまう夏のホワイトアウトでは、一度船位を見失うと陸岸に戻るのは困難になり、他船との衝突の危険性も増大します。

## 霧海難防止のために

- 気象情報の入手と早めの帰港
- 霧発生中は出港を取りやめる
- 見張りの強化と安全な速力
- 船位が分からなくなったら、無理に動かず海保に通報



118番

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1  
(代表) 022-363-0111  
(直通) 022-365-9609

海のもしもは  
118番



マリレよろず屋

検索

マリレ情報よろず屋URL>>> <https://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/yorozuya/>